

平成 29 年 6 月 30 日

松山河川国道事務所

愛媛県

松山市

まつやまそとかんじょう

松山外環状道路空港線の側道部

**(国道 56 号から松山空港までの区間)が
平成 29 年 9 月 18 日(月曜日(祝))に
開通します。**

松山河川国道事務所・愛媛県・松山市が協同で整備を進めている松山外環状道路空港線の側道部(国道 56 号から松山空港までの区間)が以下のとおり開通します。

1. 開通日 : 平成 29 年 9 月 18 日(月曜日(祝))
2. 開通区間(白) : えひめけんまつやましやうごみなみ 愛媛県松山市余戸南三丁目
(至) : えひめけんまつやましみなみよしだまち 愛媛県松山市南吉田町
3. 開通延長 : 2.4 km
4. 今回開通区間の事業主体 : 国土交通省、愛媛県、松山市

※開通式典・開通時間等については、後日お知らせします。

～開通により期待される効果～

効果 1 : 松山空港と高速道路(松山 IC)間の移動時間が、松山外環状道路の整備前と比較して約 6 割短縮することで、中四国で第 1 位の利用者数となっている松山空港へのアクセス性が向上します。

効果 2 : 並行する幹線道路や生活道路の交通が分散されることにより市内部の渋滞緩和等が期待されます

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先(○: 主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 電話 089-972-0034 (代表)

○副所長(道路) 森本 英二(モリモト イヅ) (内線: 205)

工務第二課長 新池 保徳(シンイケ ヤスリ) (内線: 411)

愛媛県 土木部 道路建設課 電話 089-912-1000 (代表)

○課長 高瀬 進(タカセ スム) (内線: 4411)

松山市 都市整備部 道路建設課 電話 089-948-6475 (直通)

○主幹 中村 寛(ナカムラ ヒロシ)

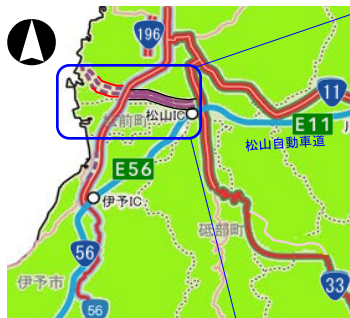
松山外環状道路（以下「松山外環」）の概要

●全体概要

・松山外環は、松山IC・松山空港・松山港等の地域の交通拠点間のアクセス性向上、市内中心部へ流入する交通の分散を目的とした地域高規格道路で、自動車専用道路部は国土交通省、一般道路部は愛媛県、松山市、国土交通省が整備しており、三者が協同で事業を実施しています。

・今回「えひめ国体」の開催に間に合うよう整備を進めてきた国道56号から松山空港までの側道が開通します。

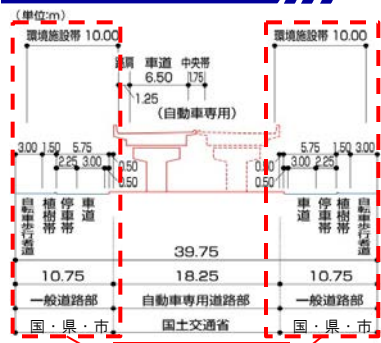
「松山外環空港線（側道部）」の開通予定平面図



【今回区間の概要】

- ・一般国道56号 松山外環空港線
- ・開通区間 余戸南IC（仮称）～東垣生IC（仮称）【側道部】
- ・延長 2.4 km
- ・開通日 平成29年9月18日（月曜日（祝））
- ・車線数 2車線
- ・事業主体 国土交通省、愛媛県、松山市

外環の標準断面図



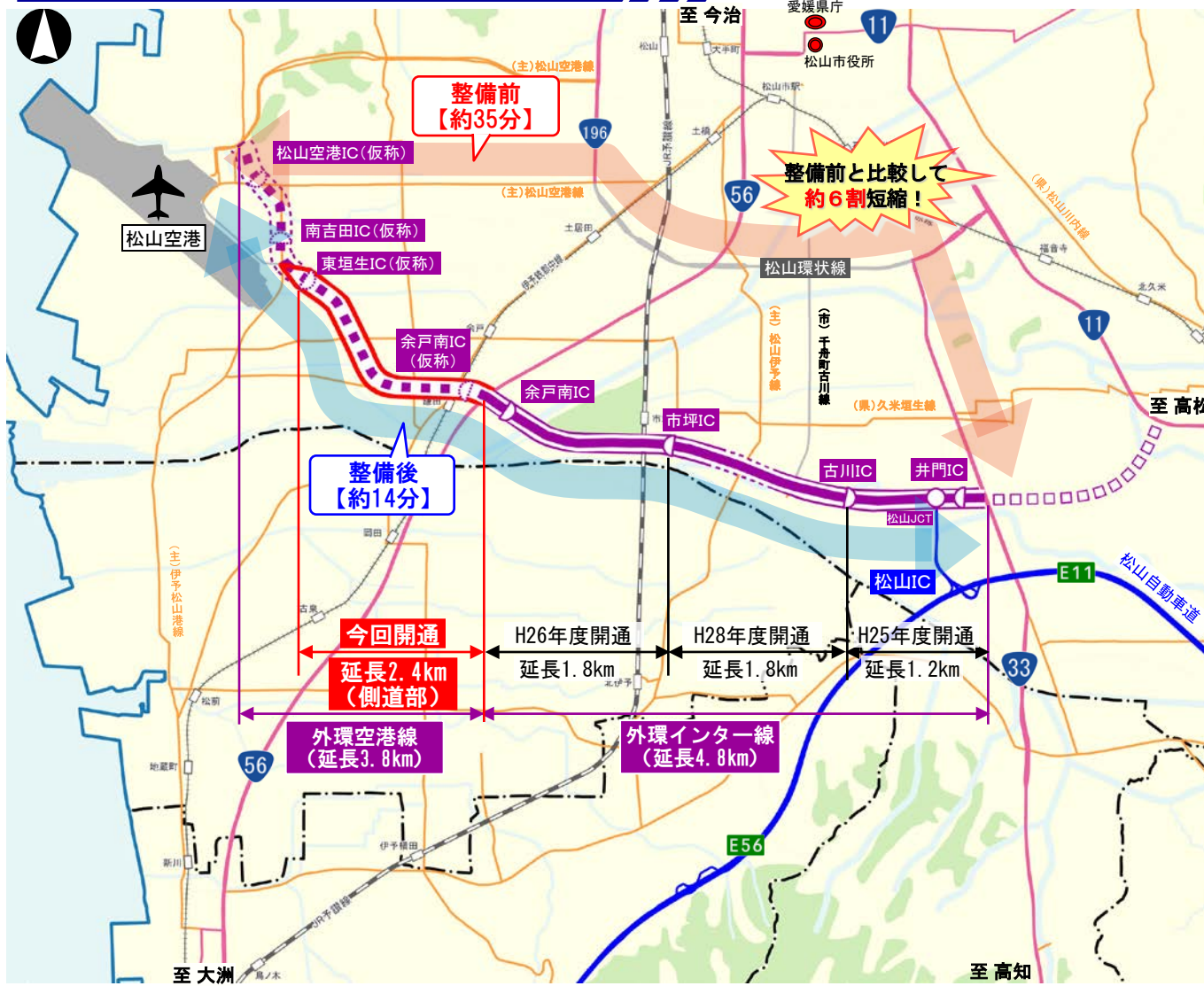
今回開通箇所



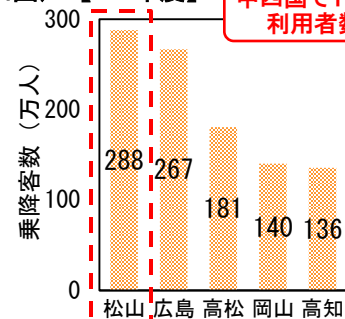
整備効果① 松山空港へのアクセス向上

●松山外環を松山空港まで繋ぐことで、松山空港から国道56号、松山ICや国道33号までをつなぐ新たなルートが形成され、松山外環整備前と比較して、**松山空港から松山IC間の所要時間が約6割短縮**されるなど、**中四国で1位の利用者数**となっている松山空港への利便性が向上します。

国体会場へのアクセス性向上



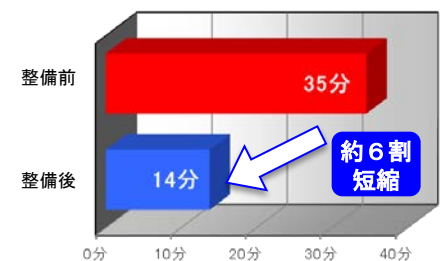
■空港別乗降客数 (中四国) 【H27年度】



松山空港は中四国で1位の利用者数

※上位5位までを表示
資料：空港管理状況調査

■所要時間の短縮 (松山IC～松山空港)



「整備前」：H27道路交通センサスの混雑時平均旅行速度 (ルートは幹線道路を利用した一般的なルート)

「整備後」：インター線自専道部、空港線側道部 (国道56号～(主)伊予松山港線) 開通時 (H29えひめ国体)。自動車専用道路区間を[時速60km]、側道部区間を[時速40km]で算出、それ以外の区間はH27道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出。

【凡例】
— 高速道路 — 国道 — 県道 — 市道
— 松山外環 — 今回開通区間 都市計画道路 (計画中)

整備効果①-1 松山空港へのアクセス向上により、国体開催を支援

- 松山外環空港線（側道部）の開通で、松山空港と松山中央公園とのアクセス時間が約13分短縮され半分に。
- 松山空港へのアクセス性向上に加え、交通の分散による周辺道路の渋滞緩和が期待され、『えひめ国体』メイン会場等への選手や観客の円滑な輸送等を支援。

国体会場へのアクセス性向上



■松山外環の完成に期待する大会関係者の声



- ・開会式（総合運動公園）当日は、選手団（5千人程度）、一般観覧者（8千人程度）用のバス輸送を計画している。
- ・松山外環状道路が整備され、周辺道路の渋滞が緩和されると、総合運動公園までの輸送が円滑に行われると考えている。〈えひめ国体関係機関（H29.2）〉

① 松山中央公園

（テニス、自転車、水泳、高等学校野球）

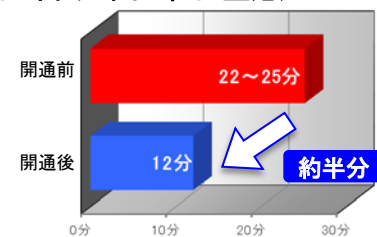


② 国体メイン会場 愛媛県総合運動公園

（陸上競技、弓道、テニス、体操）



■所要時間の短縮 （松山中央公園～松山空港）



「開通前(北)」：H27道路交通センサスの混雑時平均旅行速度（ルートは幹線道路を利用した一般的なルート）
 「開通前(南)」：国道56号まではインター線側道部、その他は北と同じ
 「開通後」：インター線側道部、空港線側道部（国道56号～（主）伊予松山港線）開通時側道部区間を[時速40km]で算出
 それ以外の区間はH27道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出

② 至 愛媛県総合運動公園
（メイン会場）

整備効果①-2 えひめ国体競技会場へのスムーズな移動を支援

- 松山外環空港線の開通により、松山空港と高速道路（松山IC）が直結。
- 県内に点在している多くの競技会場への移動時間が短縮されることにより「えひめ国体」会場等への選手や観客の円滑な輸送等を支援。

松山空港アクセス1時間圏域の変化

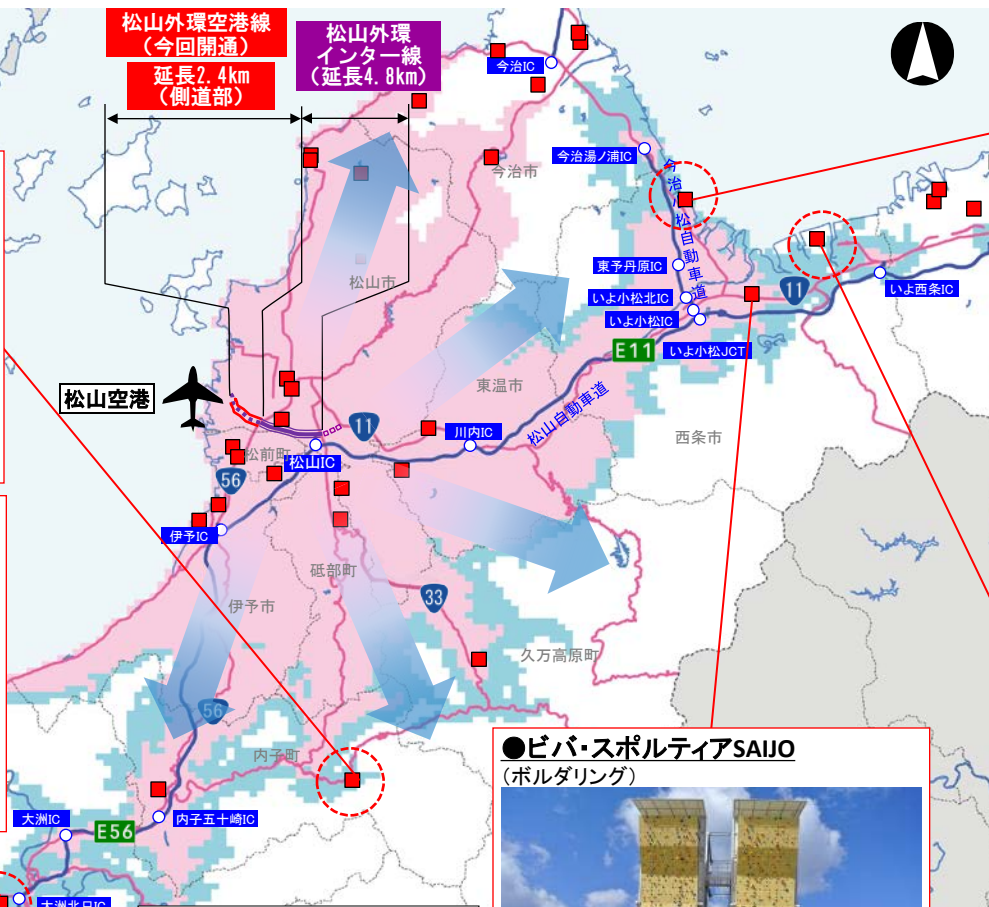
今回開通により新たに1時間圏域内となる競技会場

えひめ国体の競技会場(正式競技・特別競技)

●内子城の台公園
(ライフル射撃)



●八幡浜・大洲地区運動公園
(ソフトボール、ソフトテニス)



●西条市東予運動公園
(ハンドボール、ソフトボール、軟式野球)



●ひうち陸上競技場公園
(サッカー)



●ビバ・スポルティアSAIJO
(ボルダリング)



【凡例】
 高速道路 国道
 松山外環 今回開通区間
 都市計画道路(計画中)

【凡例】
 松山空港からの1時間圏域
 松山外環インター線整備後
 松山外環インター線+空港線(側道部)整備後

資料) えひめ国体パンフレット (H28.7時点)
 ※正式競技及び特別競技の会場のみ記載
 ※同地区に複数ある競技会場は集約
 ※現道はH22センサス混雑時旅行速度を基に算出
 ※松山外環インター線は、時速60kmと仮定し算出
 ※松山外環空港線(側道部)は時速=40km/hと仮定し算出

整備効果② 交通渋滞の緩和

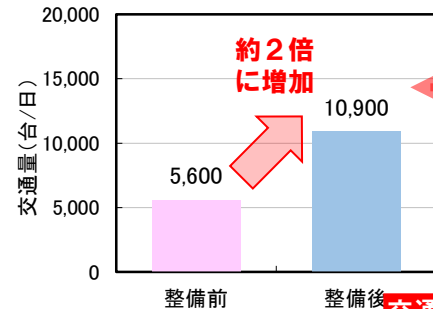
- 松山外環インター線全線開通後の交通量は、**開通前と比較して約2倍に増加**。
- また、松山環状線が**開通前と比較して約1割減少**。
- 交通の分散により、「**主要渋滞箇所**」である**天山交差点**等の**更なる渋滞緩和が期待**されます。
- また、**周辺生活道路等の交通事故削減が期待**されます。

松山外環付近の交通渋滞の緩和

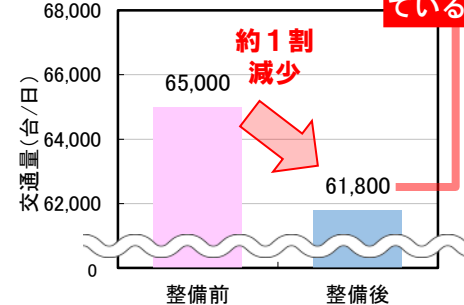


松山外環インター線全線開通前後の交通量の変化【平日】

断面①<市坪IC～余戸南IC>



断面②<松山環状線>



交通分散が図られている

資料：整備前：平成28年 9月 1日～平成28年11月30日
 整備後：平成28年12月12日～平成29年 3月 3日
 ※断面①：国土交通省データ
 断面②：警察データ
 ※土曜、日曜、休日および年末年始
 (平成28年12月28日から平成29年1月4日)を除く

【凡例】
 高速道路 国道 県道 市道
 松山外環 今回開通区間 都市計画道路 (計画中)